

伊賀の水シンポ 31日 プログラム決まる

川上ダム・上野地域の治水など考える

伊賀市阿保の青山福祉センター教養娯楽室で31日に開かれるシンポジウム「伊賀の水とのおつきあい」のプログラムを実行委員会が発表した。午後1時半に開会。元青山町長・松原美省さんらのあいさつに続き、嘉田由紀子・前滋賀県知事ら3人が講演し、パネル討論をする。

講演の主な内容は次の通り（講演順）。今本博健・京都大名誉教授は上野遊水地と川上ダムの関係を取りあげ、上野地域の治水の現状と今後の方向性を話す。嶋津暉之・水源開発問題全国連絡会共同代表は国の水

利権行政の問題点を述べ、川上ダムの建設で伊賀市民の負担がどうなるかなどを話す。嘉田氏は知事在任中に進めたダムの中止・凍結や、流域治水推進条例の目的などについて講演する。

パネル討論の後、ダムの計画のある全国各地から報告やアピールなどがある。午後5時までの予定。

実行委員会は「一方的な決めつけや批判でなく、未来の世代のために望ましい道を探る」としている。

問い合わせは山形さん（090・9359・2964、メールはazuma3292703@yahoo.co.jp）へ。

嘉田さんは、知事として取り組んだ国のダム計画凍結の経緯や流域治水条例の制定などについて「滋賀県からの提言」として講演。今本さんは川上ダムの治水

ダムや水の問題を考えるシンポジウム「伊賀の水とのおつきあい 未来のための選択」が31日午後1時半～5時、伊賀市阿保の青山福祉センターで開かれる。主催する市民有志の実行委員会は「川上ダム（伊賀市）や水道事業を通じ、人と水の関わりを考えたい。賛否の立場を超えて対話をする」としている。

前滋賀県知事の嘉田由紀子さん、京都大名誉教授の今本博健さん（河川工学）、水源開発問題全国連絡会（水源連）共同代表の嶋津暉之さんが30分ずつ、講演と提言を行う。

（洪水を防ぐ）効果や上野遊水地の構造について持論を述べ、聴衆に問いかける。嶋津さんは、川上ダム建設に伴う市民負担や暫定水利権など、河川行政の問題点を指摘する。

元滋賀県知事・嘉田さんら講演 10月31日にシンポジウム 伊賀市で

（伊賀タウン情報ユ-2015年10月29日）



シンポジウム「伊賀の水とのおつきあい 未来のための選択」（同実行委員会主催）が10月31日午後1時30分から、伊賀市阿保の青山福祉センター教養娯楽室で開かれる。元滋賀県知事の嘉田由紀子さんの講演も予定している。

実行委員会は、伊賀地域に住む有志たちで組織。シンポジウムは伊賀市の治水と利水について考えてもらおうと、初めて企画した。

講演は午後1時40分から京都大学名誉教授の今本博健さん、午後2時20分から水源開発問題全国連絡会の共同代表の嶋津暉之さん、

午後3時から嘉田さんが登壇。午後3時33分からのパネルディスカッションは、3人が「伊賀の水とのおつきあい」と題して討論を行う。会場からの質問も受け付ける。終了予定時間は午後5時。

同委員会では「川上ダムや上野遊水地は、水道料金にも関わること。市民一人ひとりが水について考える機会にしてもらえれば」と参加を呼び掛けている。

参加費は1人500円で、高校生以下は無料。事前に申し込みすれば託児もできる。問い合わせは実行委員会の山形さん（090・9359・2964）へ。

人と水の関わり探る

あす、伊賀でシンポ

（洪水を防ぐ）効果や上野遊水地の構造について持論を述べ、聴衆に問いかける。嶋津さんは、川上ダム建設に伴う市民負担や暫定水利権など、河川行政の問題点を指摘する。

続いて3人によるパネル討論があり、治水と利水、行政と市民の協働、水の自治を論点に市民が進むべき方向性や取り組みを探る。

参加費500円（高校生以下無料）。事前に申し込みは託児（500円）も受け付ける。問い合わせは、実行委の山形さん（090・9359・2964）へ。

2015.10.30.

毎日新聞
伊賀

嘉田前知事ら 水源問題語る

あすシンポ

シンポジウム
「伊賀の水との
おつきあい 未
来のための選択」が31
日、伊賀市阿保の青山
福祉センターで開か

れ、嘉田由紀子・前滋
賀県知事らが講演す
る。

嘉田前知事は「滋賀
県からの提言」をテー
マに語る。他に今本博
健・京都大名誉教授が
「上野地区の治水に異
議あり」、嶋津暉之・
水源開発問題全国連絡
会共同代表が「伊賀の
水道にまつわる話」と
題して話す。

講演後、3人は利水
と治水の両面から、未
来のためには何を選択
すべきかについて討論
する。

主催の実行委は「人
口が減っていく中で、
今の水の恵みを大切に
すれば、巨額の水源開
発をして莫大な借金を
子どもに残さずに済む
のではないか」と問題
提起。今後、本体工事
が進む川上ダム(伊賀
市)に対する賛成、反
対の対立を超えて「未
来の世代のために望ま
しい道を探りたい」と
参加を呼び掛けてい
る。

参加費500円。託
児希望者は30日までに
申し込む(500円)。
問い合わせは実行委
の山形さん(090・
9359・2964)。

【大西康裕】

伊賀の水題材 きょうシンポ

前滋賀知事ら講演

水について考えるシ
ンポジウム「伊賀の水
のおつきあい 未
来のための選択」が三十
一日午後一時半から、
伊賀市阿保の青山福祉
センターで開かれる。

治水や利水に関し
て、京都大名誉教授の
今本博健さん、全国の
ダム事情に詳しい水源
開発問題全国連絡会共
同代表の嶋津暉之さん
と前滋賀県知事の嘉田
由紀子さんがそれぞれ
講演。パネル討論もあ
る。地元住民らでつく

る実行委が主催する。

青山地区では川上ダ
ムの計画が進むが、主
催者は「反対、賛成の
対立を越え、多角的、
科学的に考えたい」と
している。

参加費は五百円で、
高校生以下無料。

実行委員の山形さ
ん 090(9359)
2964

(中山梓)